

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

がん患者における栄養食事指導についてがん病態栄養専門管理栄養士が関わることの有用性に関する後ろ向き研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 栄養部

【研究責任者】 永井祥子（栄養部 主任）

### 【研究の目的】

当院でがんと診断され、外来の治療に来られた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、管理栄養士による栄養指導食事指導の有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は外来でがん患者に対する管理栄養士の関わり方の有用性についての検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2017年4月～2018年3月までに、当院でがんと診断され、入院治療開始時から、1年間にわたり外来通院時に栄養食事指導を受けた患者

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、病名、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、食事歴、栄養摂取状況、栄養指導記録、治療状況 等

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者>

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 永井祥子

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 永井祥子

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5207